

「ファイナルファンタジーXIV：新生エオルゼア」サービス利用券
プリペイドカード(POSA版)を8月27日以降より発売開始

2013.08.09 16:00

インコム・ジャパン株式会社

インコム・ジャパン株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：荒井 琢磨、以下：インコム・ジャパン)は株式会社スクウェア・エニックス(以下：スクウェア・エニックス)が提供する「ファイナルファンタジーXIV：新生エオルゼア(以下：新生 FFXIV)」のサービス利用券として使用可能なプリペイドカード(以下：新生 FFXIV プリペイドカード)の取扱を開始いたします。同カードはインコム・ジャパンの POSA 技術を導入した販売店にて8月27日より順次発売されます。



券種 1

新生 FFXIV プリペイドカードは新生 FFXIV をプレイするために必要なサービス契約日数を追加するためのカードです。30日利用券と60日利用券があります。新生 FFXIV プリペイドカードは PlayStation(R)3 版、Windows(R)版どちらにも使用可能です。

FFXIV のサービス利用料金の支払い方法はこれまで、クレジットカード払い、スクウェア・エニックス Crysta(クリスタ)払いの2種類が存在しましたが、より気軽に FFXIV に参加できる3つ目の決済手段として、本プリペイドカードでの支払いが追加されました。なお本カードは新生 FFXIV のスタンダードコースの契約日数を追加する以外に使用できません。

新生 FFXIV の利用料金についてはこちらをご確認ください。

(<http://jp.finalfantasyxiv.com/product/index.html?page=detail>)

通常、プリペイドカード類の販売には、仕入れや在庫リスク、金券類の管理負荷といった多くの負担が販売店側に発生します。しかし、インコム・ジャパンが提供する POSA 技術 (POS レジで支払いが確定した時点で商品等を有効化する技術) を導入している販売店は、盗難、紛失、仕入れ、在庫、返品等の流通上のリスクを負うことがなくなります。カードの発行会社であるスクウェア・エニックスもインコム・ジャパンの同技術を採用したことから、販売店でプリペイドカードの積極的な陳列・販売が可能となりました。

【カードデザイン】

http://www.atpress.ne.jp/releases/37880/1_1.gif

http://www.atpress.ne.jp/releases/37880/2_2.gif

http://www.atpress.ne.jp/releases/37880/3_3.gif

http://www.atpress.ne.jp/releases/37880/4_4.gif

【インコム・ジャパン株式会社について】

インコム・ジャパンは、ギフトカードおよびプリペイドカードに関連した技術提供を行っており、北米を中心に 255,000 ヶ所の流通・販売網を構築しています。2012 年度においては約 1.5 兆円のプリペイドカード、ギフトカードを流通、販売しています。インコムの最新 POSA 技術(InComm's Point of Sales Activation)は、前払い式製品の販売方法を大幅に改善するとともに、製品を購入する消費者の購入プロセスを大幅に簡素化するなど小売市場における大きな変革をもたらしました。インコムは、米国アトランタを本社とし、日本、カナダ、イギリス、韓国等を含む 26 カ国にて展開しています。

所在地：東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 10 階

設立：2008 年 1 月

●コーポレートサイト <http://www.incomm.co.jp/>

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ／ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY／エオルゼア／EORZEA、その他の社名・商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※Windows は、米国 Microsoft Corporation および / またはその関連会社の商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

※POSA はインコム・ジャパン株式会社の登録商標です。